

h22 福岡雙葉高校

5

(1)

点 $Q(3, b)$ で、放物線 C と l が接するので、 l に $x=3$, $y=b$ を代入する。

$$b = 12 \times 3 - 18$$

$$b = 18$$

放物線 C が点 Q を通るので、 C に $x=3$, $y=18$ を代入する。

$$18 = a \times 3^2$$

$$a = 2$$

よって、 $a=2$, $b=18$

(2)

$P(-1, 2)$, $Q(3, 18)$ を通る直線を $y=ax+b$ と置く。

$$a = \frac{18-2}{3-(-1)}$$

$$a = 4$$

よって $y=4x+b$

$x=-1$, $y=2$ を代入して

$$2 = -4 + b$$

$$b = 6$$

よって求める式は、 $y=4x+6$

(3)

l と m の交点を求める。

$$\begin{cases} y = -4x - 2 \\ y = 12x - 18 \end{cases}$$

これを解いて $x=1$, $y=-6$

よって、 $R(1, -6)$

(4)

$\triangle PQS$ を求める。

点 S と点 R の x 座標が等しいので $S(1, 2)$

よって $PS=2$ 、 PS を底辺と見ると高さは 16

$$\triangle PQS = 2 \times 16 \div 2$$

$$= 16$$

$\triangle PQR$ を求める。

直線 PS と直線 m との交点を U とすると $U\left(\frac{5}{3}, 2\right)$ である。

$$PU = \frac{8}{3}$$

$$\Delta PQR = \Delta PQU + \Delta PRU$$

ここで ΔPQU の底辺を PU と見ると高さは 16

ΔPRU の底辺を PU と見ると高さは 8

つまり

$$\begin{aligned}\Delta PQR &= \frac{8}{3} \times 16 \div 2 + \frac{8}{3} \times 8 \div 2 \\ &= 32\end{aligned}$$

$$\text{よって } \Delta PQR : \Delta PQS = 32 : 16 = 2 : 1$$

(5)

$$(4) \text{ より } \Delta PQR : \Delta PQS = 2 : 1$$

$S1 : S2 = 2 : 1$ なので

$$\begin{aligned}S1 : S2 : \Delta PQR : \Delta PQS &= 2 : 1 : 3 : 1.5 \\ &= 4 : 2 : 6 : 3\end{aligned}$$

$T = S1 - \Delta PQS$ なので

$$\begin{aligned}S1 : T &= 4 : 4 - 3 \\ &= 4 : 1\end{aligned}$$